

# 市長定例記者会見報告事項概要

令和6年1月22日(月) 午前10時00分～

## 1. 窓口支援システムの運用開始について

- 防府市では、来年1月に供用の始まる新庁舎において、「書かない・待たない・迷わない」窓口サービスの提供を計画している。
- その一環として、来週29日(月)から、現庁舎で新しい窓口支援システムを稼働させる。
- 市民の方が手書きすることなく、職員が、聞き取りにより申請書を作成する、いわゆる「書かない窓口」のサービスを、市民課をはじめ、関連する9つの課の、24の窓口、150以上の手続きで開始する。
- 暮らしに身近な手続きを行う窓口に、同じシステムを導入することで、連携した対応が可能となり、手書きをしなくて済むこととあわせ、待ち時間を短縮できることから、市民の皆様の負担軽減につながると考えている。

## 2. 毛利家伝来所蔵品の国文化財指定伝達式について

- 昨年6月に、毛利博物館が所蔵する、雲谷等益筆「四季山水図」が、国の重要文化財として指定され、文化財指定書が届いたので、来月3日(土)午前10時から、旧毛利家本邸で伝達式を行う。
- なお、同日から、毛利博物館では、恒例の企画展「毛利家の雛まつり」が開催される。
- 今回の企画展では、これを記念して、新たに国の重文として指定された、雲谷等益筆「四季山水図」などの指定文化財が同時展示される。
- 伝達式終了後には、柴原館長による解説が行われる。

- 新たな魅力が加わった、毛利博物館を是非取材いただきたいと思う。
- また、先日、山口市が、ニューヨークタイムズ紙の「2024年に行くべき52カ所」の3番目に選ばれた。これを生かして、隣接する防府市も、多くの観光客に訪れていただけるよう、「歴史のまち・防府」をしっかりと発信していく。

### **3. 2月の観光行事について**

- 先ほど申し上げたとおり、毛利博物館では、来月3日（土）から、企画展「毛利家の雛まつり」が開催される。毛利家伝来の雛飾りのほか、新たに指定された文化財を一人でも多くの方にご覧いただきたいと思う。
- 防府天満宮周辺では、梅の香りに誘われるように、催しが続く。
- 来月2日（金）・3日（土）には、防府天満宮で「節分祭・牛替神事」が行われる。
- 翌週の10日（土）には、「第47回お針祭り」が行われる。
- 18日（日）からは、「梅まつり」が開催される。
- 立春の賑わいを多くの皆様にお楽しみいただきたいと思う。